

NPO 法人 純正律音楽研究会会報 ～2022年2月発行～

# ひびきジャーナル



〒168-0072 東京都杉並区高井戸東 3-2-5-102 Tel:03-5317-0291  
Fax:03-5317-0289 e-mail:puremusic0804@yahoo.co.jp

発行日 2022年2月18日  
発行責任者 NPO 法人 純正律音楽研究会  
編集 相坂政夫

## No.71



各地から届く梅の開花の便りが、春近しを感じさせる今日この頃ですが、会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、昨年末は新型コロナウイルスの感染が減少し、11月26日(金曜日)「癒しの音楽コンサート」横浜市磯子区民センター「杉田劇場」で、また、12月18日(土曜日)には「クリスマスコンサート 2021」新宿の「牛込箆笥区民ホール」で開催できました。多くの方々にご来場いただき誠にありがとうございました。

今年は新型コロナウイルスの爆発的感染拡大により1月21日から3月6日まで「新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置」が再延長されました。

このまん延防止等重点措置により、今年最初のコンサートは3月5日(土曜日)「純正律音楽コンサート」千葉県市川市のヤマザキパン「LLCホール」で開催予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大で中止とさせていただきます。楽しみにしていただいた皆様、誠に申し訳ございません。

次回のコンサートは、5月21日(土曜日)「純正律音楽コンサート」横浜市磯子区民センター「杉田劇場」にて開催いたします。

ご多忙中とは存じますが、ご来場いただければ幸いです。

今後とも純正律音楽研究会をよろしくお願い申し上げます。

## コロナ禍でのコンサートやリサイタル、講義や審査

洗足学園音楽大学客員教授・ヴァイオリニスト  
NPO 法人 純正律音楽研究会 代表  
水野佐知香

立春を過ぎ寒い毎日が続いていますが、確実に春はそこまで、春の香りが漂い、梅の花もほころんで来ています。皆さまお元気でお過ごしでしょうか？

コロナに振り回されて2年が経ち、今はオミクロン、そしてまた変異株が！とも言われています。

3月の当会のコンサートも中止になってしまいました。

しかし、昨年末はコンサートが目白押し！ちょうどコロナ感染者もとても少なく、おかげさまで当会も横浜と新宿でコンサートをすることができました。横浜の杉田劇場では、美空ひばりさんの育った場所として、会場にはひばりさんの写真などが飾られていてぴったりの名曲の数々を三人官女（三宅美子、吉原佐知子、水野）でおしゃべりをしながら演奏してとても楽しい音楽会になりました。

12月は新宿の箏箏ホールにて、クリスマスコンサート、演出家の荒井間佐登さんのアイデアで、クリスマスツリーに見立てた素敵なお花に囲まれて、三人官女とヴァイオリンの荒井章乃さん、ピアノの森夕希子さんの5人で、クリスマスにちなんだ曲など、ちょうど玉木さんが昇天されて10年になるお話を交えながら楽しい時間を過ごしました。

また、クリスマスにイブには杉田劇場のリハーサル室で子供たちに楽器紹介をしながら、楽器体験も含め当会の初の試みとして催しましたが、子供たちがとても興味を持って楽器に触ったり演奏を聴いて、貴重な時間を過ごし、ぜひこの活動も続けていきたいと切に思いました。

10月には、明治時代にベルリンに留学した作曲家でヴァイオリニストの貴志康一のヴァイオリンソナタと小品6曲のコンサート！当時ベルリンフィルで自作自演をした貴志康一の才能にビックリしながら日本の風景が浮かぶ曲の数々を演奏出来たこともとても嬉しかったです。

サクスの岩本伸一さんのリサイタルでは、エッシェンヌのカンティレーナとダンスというピアノトリオとご一緒させていただき、高松では日帰りでレッスンをしたり、金沢では公開レッスンのリサイタル、コンクールの審査は熊本や秋田に行き、小編成のオーケストラで、指揮者なしでシンフォニーやヴィヴァルディの四季を弾いたり、そして、いつもの電子オルガンの赤塚博美さんとのコンサートでは、テノールの高田正人さんとバリトンの大山大輔さんとも共演。タンゴを弾いたり、ミュージカルナンバーでコラボレーションをしたり、そして、極め付けは、オレグ・クリサ先生がコロナの影響で入国できなくなり、急遽メンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲を代役で弾くことになり、年末は本番が多く、審査に行っても常に楽器と一緒に、よく練習しました（笑）

さて、びっくりしたのが中学生、卒業写真を撮るのに、皆んな、マスクを取ったお友達の顔を見るのが初めてとか、マスクを取ると恥ずかしい！と思ったりを聞き、必要だとはおもいますが、本当にマスクをつける影響についても考えさせられました。

1月29日に、進学校の市川学園で、中学、高校生に90分の講義をし、私が育った時からのことなど、反抗期、悩める中高生に話をしてきました。今がゴールではない、じっくり考えること、答えを出すのを急がないなど響いてくれるとうれしいのだけど♥️と思いながら90分があつという間に過ぎました。

このコロナ禍ですが、世界は刻々と動いています。[純正律は世界を救う]と玉木さんは明言されています。このハーモニーの輪を世界に伝える必要を特に感じるこの頃です。皆様もぜひ美しいハーモニーの波動をお伝えいただければと思います。まだまだ寒い日が続きます。

お身体を大切にお過ごしください♥️

この3月には[純正律は世界を救う]と[音の後進国日本]が再販されます。ぜひお読みになっていただけると、とても嬉しいです。

### ムッシュ黒木の純正律講座 第70時限目

#### 平均律普及の思想的背景について(59)

純正律音楽研究会理事 黒木朋興

前回、前衛のアーティストには、「一般大衆」に自分の芸術が理解されないことを誇るという特徴があることを指摘した。前衛芸術の理論的支柱として今もなおアーティスト達に影響を与え続けている19世紀フランスの詩人マラルメは、社会から望まれない作品を作りつつそれでは金を満足に稼げないと嘆いていたのである。普通に考えれば売れないものを作って金にならないのは当たり前ということになるだろう。しかしこのような葛藤こそが、前衛芸術家の重要な特徴の一つであり、かつ前衛芸術の面白いところでもあるのだ。

優れた芸術は一部の選ばれた人間にしか理解されない、という理解は近現代において出現した考え方であり、近代以前においては当たり前ではなかったことを確認しておきたい。そもそも、近代以前において芸術を享受する層は教会や王侯貴族など上流階級であり、最低限の教養は期待できる人たちであった。優れた芸術が一部の選ばれた人間にしか理解出来ないというよりは、芸術そのものが一部の人間にしか開かれていなかったとも言える。また、芸術の目的も神の提示であり、評価基準はいかに神の領域に近づけたかで決まっていたのだから、明確であった。この状況下では、聖職者なり領主なりといった依頼主の眼鏡に合うことが優れた作品の証なのだ。無教養な一般大衆の顔色を伺う必要はなく、特権的な目利きによる評価だけを気にしていれば良いのだから、ある意味、気は楽だろう。芸術は教会や王制に依存していたのだ。

対して、近現代の芸術はそのような依存から脱することを契機の一つとして成立していることを思い出しておこう。例えば、ベートーヴェンは、音楽家が教会や王侯貴族からの資金収入、つまりパトロナイズに頼って活動をしていたことに異を唱え、自らの音楽活動の興行収入で生計を立てようとした最初の一人であることを思い起こしておこう。ベートーヴェンが演奏会だけではなく、ピアノやメトロノームのメーカーの宣伝塔としても収入を得ていたことも知られている。それまでの音楽が宗教儀式や社交の場を彩るものとして儀式や社交会に従属していたのに対し、ベートーヴェンの交響曲はこの楽聖の作品を鑑賞するべく、コンサートホールに集う人々を満足させるために作曲されているといった側面が強いことも言い添えておこう。

こうして教会や王侯貴族の頸木から脱した芸術家は、大衆からの支持に自らの存在価値と収入源を求めることになる。ところが、残念ながら、大衆の好みは気紛れだし教養レベルも一定しないので、必ずしも優れた作品が正当に評価されるわけではないという事態が出来る。もちろん、聖職者や王侯貴族が常に正しい評価を下せていたわけではない。しかし、上流階級の人士であれば最低限の教養は期待できる。近現代の芸術家は革命の理想を胸に教会や王家といった権力に反抗し、大衆による権力を支持したにも拘らず、その大衆からは支持されないという羽目に陥ったのである。こうして、大衆に想いを寄せつつ、その想いに応じてはくれない大衆を軽蔑するという心性が前衛芸術の重要な特徴となった。

羨望と侮蔑というこの矛盾する前衛芸術家の矛盾について、ボードレー研究者の阿部良雄氏は『孤独者の星座』という文章の中で、以下のようにまとめている。

「君は君の芸術の衰退における第一人者に過ぎない」とボードレーがマネに宣言した時から、前衛の芸術家達は、神々や王者の偽装をアカデミーの凡庸な大家たちに委ねて、より民主主義的な現代性へと解放された。群衆はまだ自らの美しさを覚えず、ましてやその美しさに然るべき表象を与えてくれようと日夜心胆を砕く孤独者たちに報いる術を知る由もない。さりとて群衆への狷介な侮蔑に僅かな矜持の満足を見出した無意識の時代への逆行も不可能だ。壮麗なる未来の典礼に群衆が美を満喫するユートピアを言語表現の星座として中空に懸けつつ、現し身の詩人は、趣味を同じくする男女との社交性の場に、温和にして閑雅な寛ぎの刻を見出す。

## モーツァルトは子守唄を歌わない

純正律音楽研究会 初代代表  
玉木宏樹遺作

このタイトルは、森雅裕氏の音楽推理小説から頂きました。名探偵ベートヴェンが助手のチェルニーを引き連れて、ウィーンの町を探索してまわり、モーツァルトの子守唄にまつわる殺人事件の真相を探るという内容ですが、とても面白いので、未読の人にはおすすめです。

この小説の骨子は、いわゆる「モーツァルトの子守唄」と伝えられる曲が、実はモーツァルトの曲ではなく、ベルンハルト・フリースという医者 of 作だという事実に基づいています。作者の森雅裕氏は東京芸大の出身、といっても音校ではなく、美校の出身。なのに卒業後はジャズピアニストとして活躍し、その音楽知識をもとに推理小説を書いて成功したのですから、まさに異能の人です。読んでいて驚いたのは氏の独特のアナリーゼ(楽曲分析)能力。「子守唄」には非和声音の半音処理にモーツァルトらしくない杜撰な所があり、その箇所暗号が隠されているという、や々強引な進行は印象に残っています。

さて、小説はおいておいて、モーツァルトの人物像を見てみましょう。父と姉と共にヨーロッパ各地で演奏しまくり、至るところで神童と絶賛され、あのマリー・アントワネットと将来結婚するんだと言ったか言わなかったか、才能

あふれる活発な子供として表現され、お父さんのレオポルドはそんな息子の才能を見抜き、英才教育を施した親の鑑のように言われています。しかし事実はどうだったのでしょうか。モーツァルトが神童だったことは間違いないでしょう。でも生きていた時の評判はどうだったのでしょうか。

オーストリアの超有名な皇后、マリア・テレジアはいち早くモーツァルトの才能を見抜き絶賛しています。このことはどの本にも書かれています。しかしその後のことには殆ど触れられていません。その後のモーツァルト親子の激しい演奏旅行のことを知ったマリア・テレジアは「子供をダシにして乞食のように貴族や宮廷に出入りするレオポルドを相手にしないように」とのお触れを出しています。また息子に対しては当時のある人が「音楽の才能は半分でもいいから、その分人間性に回せないものか」と嘆いています。レオポルドは長い間、いわゆるステージ・パパをやっていました。これから見ても、チャホヤされて我が強く、社会性のない人間にしか育てられなかったことの自覚だったんでしょう。そんな父をうとましく思ったモーツァルトは、父から離れて独立して以来、転落していくのは当然と思われる。

モーツァルトが貧困になったのは悪妻コンスタンツェの浪費癖のせいだなどといわれていますが、一方のモーツァルトもアル中とも思えるほどの飲酒癖があり、イカサマのバカラ賭博でバカな借金を累積しています。それから最近少しづつ言われだしたのが、モーツァルトの女性関係のだらしなさです。

話を「子守唄」に戻しましょう。この曲はもちろん、贋作や偽作ではありません。ペルゴレージやハイドンは生存中、すごい売れっ子でしたから、その贋作で商売するのは分かるのですが、モーツァルトは人気がなく、贋作する理由がないのです。もちろん、交響曲 No.37 のように正体の分からない曲もありますが、意識的な贋作とは違うようです。モーツァルトの死後発見されたとされる「子守唄」はそのシンプルな美しさゆえにモーツァルトの曲だろうと言われていたのですが、これを決定的にしたのが、モーツァルトの妻だったコンスタンツェです。彼女は 1809 年に外交官ニッセンと再婚し、1828 年にニッセンは「モーツァルト伝」を出版しますが、その附録に「子守唄」を記載し、ごていねいにもコンスタンツェがモーツァルト作と認めたのです。それがまちがいのもとで、モーツァルトの作品目録を編集したケッヘルまでが K-350 という番号まで与えてしまいました。ところが最近音楽学者フリートレンダーによって、この曲は、作詞がゴッター、作曲がベルンハルト・フリースだということが立証されました。医師でアマチュアの作曲家だったフリースがモーツァルトの贋作を書いたわけではありません。贋作騒動のキッカケを作ったのは他ならぬコンスタンツェだったのです。モーツァルトの曲かどうかさえ判断できなかった彼女の音楽性の低さが原因ですね。

芳しからぬ噂をひとつ、フリースの妻はモーツァルトのピアノの弟子でした。そして、モーツァルトが死んだ翌日、フリースは 25 歳で自殺したそうです。そこで、モーツァルトの女性関係の格好の噂話になったそうです。

CD レビュー 純正茶寮  
『エドゥアール・ シラス』 (2012)  
純正律音楽研究会理事 黒木朋興



『エドゥアール・ シラス』 (2012)

エドゥアール・ シラス

演奏：中村攝

レーベル：エピックレコードジャパン

ASIN：B000064Q3V

ピアニストにして作曲家の中村攝氏が、忘れされた作曲家を発掘し録音したシリーズの一枚。中村氏の仕事の中でも私が最も気に入っている作品である。一曲目の「Amarante ケイトウ」は、イントロがなくいきなり短調のテーマで始まる。19世紀末以降の4和音主体の楽曲と違って、短調と長調のコントラストがはっきりとしており、劇的な効果を与えている。

シラスはサン=サーンスと共にパリ音楽院に学んだ作曲家であるが、現在ではほとんど歴史の土砂の中に埋もれてしまっている。

シラスのこのアルバムについては、大学時代からの音楽仲間である後藤國彦氏に教えていたようで、私がフランスから帰国し久しぶりに再開を果たすと、いきなりシラスの話を持ち出された。なんでも後藤氏は中村氏に会いに行き何曲か楽譜を譲り受けたらしい。ご自宅にお邪魔し、調律のことなどについて議論を重ねた後で、実はうちのピアノはヴェルグマイスターに調律してあるんだよ、と言って、シラスの曲を弾いて聴かせてくれた。

その後藤氏に紹介された調律師が森一夫氏である。森氏によれば2021年ショパンコンクールでの角野隼斗氏のピアノは「明らかに古典調律に調律されていた、とのことであった。

シラスという作曲家は、個人的にとっても気に入っている。なぜこのような人が埋もれてしまったのか、と自問しながら愛聴している。また、このような忘れられた音楽家が、私のかつての友人関係と呼び覚ましてくれたことに何か因縁めいたものを感じる。

## 中華人民共和国の地誌 (2)

NPO 法人 純正律音楽研究会  
正会員 弁護士 齋藤昌男

(前回に続く)

### 第5. 中南区

#### 1. 河南省 (かなんしょう) 紺

拼音 Hénán Shěng

カタカナ転記 ホーナン シュン

面積 16.7万km<sup>2</sup>

人口 9,640万人

省都 鄭州 (チョンチョウ)

人口 (354万人)

民族 漢族 98.8%

ホイ族 1.0%

モンゴル族 0.1%

マン族 0.1%

地理 地域の大部分が黄河の南にあるため河南と称されます。省都は鄭州市で、古代の中原の中心地であり、中国の中でも歴史のある地域であります。北部は河北省・山東省、東部は安徽省・山西省、西部は陝西省、南部は湖北省に隣接します。

農業生産地域であり、中国の食糧庫と称されるところであります。

主要都市その他

##### (1) 鄭州 (ていしゅう)

鄭州は、中原の中心に位置し、京広線、臨海線という二大鉄道路線、そして国道107号線、301号線が交わる中国の交通の枢軸となっています。

##### (2) 登封 (とうほう)

鄭州の南西約70kmにある登封市は、泰山、華山、恒山、衡山とともに、五岳と称され古くから山岳信仰の対象となっている嵩山があります。嵩山には、中国武術門派の少林拳の総本山である少林寺があります。

##### (3) 洛陽

河南省の西部に位置する洛陽市は、5000年の歴史を誇る悠久の古都で、東周、後漢、三国の魏、西晋、北魏などが都をおいたところから「九朝の古都」とも呼ばれています。

#### 2. 湖北省 (こほくしょう)

拼音 Húběi

カタカナ転記 フーベイ

面積 18.6万km<sup>2</sup>

人口 5,927万人

省都 武漢 人口 (518万人)

民族	漢族	95.7%
	トゥチャ族	3.7%
	ミャオ族	0.3%
	ホイ族	0.1%
	トン族	0.1%

地理 長江の中流にある省で、洞庭湖の北側にあります。北は河南省、陝西省、西は重慶市、東は安徽省、南は江西省、湖南省と接します。四川省、上海、北京、広州を結ぶ地点に存在する水陸交通の要所です。

水力発電ダム

世界最大の水力発電ダムである三峡ダムが当省に位置します。

千湖の省

湖北省には0.1㎢以上の湖が958個存在します。

主要な都市その他

#### (1) 武漢

武漢は長江中流域に広がる江漢平原の東部に位置する大都市。長江と漢江が町の中心部で合流しており、この二つの川によって、町は武昌（長江東岸）と、漢口（長江西岸、漢江北岸）と、漢陽（長江西岸、漢江南岸）に分かれており、かつてはそれぞれ別の町でありました。

1926年12月には3つの町を併合して武漢となり、1938年には蒋介石率いる国民党政府の首都が南京より移されました。なお、1858年の天津条約により漢口には、日本を含む5ヶ国の租界が設置されていました。

#### (2) 武当山（ぶとうさん）

中国の名山の一つで、湖北省の北西部にあり別に太和山ともいわれます。周囲400km、標高約1600mの天柱峰を中心に72峰からなります。漢代以来の道教の聖地となっています。

### 3. 湖南省（こなんしょう）

拼音 Húnán

カタカナ転記 フーナン

面積 21.0万㎢

人口 6,918万人

省都 長沙（チャンシャー）

民族	漢族	90%
	トゥチャ族	4%
	ミャオ族	3%
	トン族	1%
	ヤオ族	1%

地理 北は湖北省、東は江西省、南は広東省と広西チョワン族自治区、西は貴州省と重慶市に接します。長江中下流に位置し、洞庭湖の南に広がるため、湖南省と呼ばれます。水稻生産が盛んで、中国の主要な米産地であります。南の広東・広西両省区との間には南嶺山脈が走ります。

主要な都市

長沙（ちょうさ） 長沙は長江や洞庭湖の南岸に位置し、南北に流れる湘江に沿って開かれた町です。清朝末期から中華民国期にかけては、



多くの人材を輩出しました。なかでも中華人民共和国の成立に尽力した毛沢東（長沙の南西、韶山（しょうざん））の出身であります。

追記 中国政府は2021年1月1日より長江流域の全ての地域（洞庭湖を含む）で天然魚の漁を禁止しました。期間は10年間です。

#### 4. 広東省（かんとんしょう）

拼音 Guǎngdōng Shěng

カタカナ転記

クワントンシュン（普通語）

クオントンサン（広東語）

面積 18.0万km<sup>2</sup>

人口 11,521万人

省都 広州（コワンチョウ）  
（人口870万人）

民族	漢族	98.0%
	チョワン族	0.8%
	ヤオ族	0.3%
	ミヤオ族	0.2%
	トウチャ族	0.2%

地理 中国大陸の南に位置し、南シナ海に面しています。北は福建省・江西省・湖南省と接し、西は広西チワン族自治区と接しています。南西には、かつては広東省の一部であった海南省があります。香港との境界には深圳経済特区があり、マカオとの境界には珠海経済特区があります。

孫文 孫文（1866年－1925年）は広東省の香山県（現中山県）の出身です。孫文は中国革命の父と言われ、日本亡命中の姓にちなんで中山と号しました。1911年辛亥革命がおこり中華民国臨時政府ができると臨時大統領に就任しましたが、その地位を袁世凱に譲りました。1925年3月北京において志半ばで病死しました。

主要な都市

##### (1) 広州（こうしゅう）

広州市は、珠江デルタの北部に位置し、華南エリアでは最大の都市です。羊城、穗城という愛称をもちますが、これは紀元前300年頃、羊に乗った5人の仙人がこの地に稲穂をもたらした、という故事によります。亜熱帯に属するため、四季を通じて色々な花が見られるところから花城とよばれることもあります。

清がアヘン戦争（1840年－1842年）でイギリスに敗れてからは、欧米列強の侵略を受け、沙緬（さめん）（珠江の分岐点にある人工の島）に20世紀前半まで外国人の居留地が設けられました。

##### (2) 深圳（しんせん）

深圳は、もともと客家（はっか）が暮らす人口2万人ほどの小さな漁村でした。1979年に深圳市に昇格し、翌年には、中国初の経済特区となりました。中国各地から人が集まる都市となったので、広東語ではなく、マンダリン、即ち共通語が話される地域となっています。

深圳市は広東省の沿海地区のほぼ中央に位置し、深圳河をへだてて

香港特別行政区の新界と接しています。

## 5. 広西チワン族自治区

(こうせいチワンぞくじちく)

拼音 Guǎngxī

カタカナ転記 クワンシー (普通語)

クオンサイ (広東語)

面積 23.6万km<sup>2</sup>

人口 4960万人

区都 南寧 (なんねい)

(人口 370万人)

民族 漢族 62.8%

チワン族 31.4%

ヤオ族 3.2%

ミャオ族 1.0%

トン族 0.7%

ムーラオ族 0.4%

マオナン族 0.1%

回族 0.1%

地理 西は雲南省、北は貴州省、湖南省、東は広東省と接し、南はトンキン湾に面します。南西はヴェトナムと国境と接し、北部には東西に南嶺山脈が走り、湖南省との境をなします。中国最大の少数民族チワン族(壮族(そうぞく)、チワン族ともいう)の原住地で、隣の広東省と併せて「両広」とも称されます。

主要な都市

### (1) 南寧 (なんねい)

広西チワン族自治区の直轄市で、首都として同区の諸行政システムがおかれています。自治区の南西部に位置します。ここは、左江から竜州を経てヴェトナムへ、右江より百色を経て貴州・雲南へ、邕江を通じて広東へと、これらの川を通じて各所へ至ることができるという交通上の要所です。この事から、古来から南寧は雲南・貴州・広西の少数民族、ヴェトナム族、南下してくる漢族とのせめぎ合いの場所となりました。

## 6. 海南省 (はいなんしょう)

拼音 Hǎinán

カタカナ転記 ハイナン

面積 3.4万km<sup>2</sup>

人口 945万人

省都 海口 (ハイコウ) (人口167万人)

地理 中国広東省雷州半島の南に位置する海南島と、南シナ海の西沙諸島、南沙諸島、中沙諸島からなります。但し、海南島以外の所属については近隣諸国との領土問題があります。

民族 漢民族 82.6%

リー族 15.84%

ミャオ族 0.82%

チワン族 0.67%

主要な都市

海口（かいこう）

古来より海南島は、流刑地の代名詞で、最果ての地として恐れられてきた土地です。

中華人民共和国成立後、開発が進み、1988年に広東省から分離される形で海南省となりました。海口はその首都です。

## 第6. 西南区

### 1. 重慶（チョンチン）市

拼音 Chóngqing

カタカナ転写 チョンチン

面積 8.2万km<sup>2</sup>

人口 3,124万人

民族 漢族 93.3%

トウチャ族 4.8%

ミャオ族 1.7%

ホイ族 0.03%

イ族 0.02%

モンゴル族 0.02%

地理 中華人民共和国の直轄市で、長江の上流の四川盆地東部に位置し、地域経済の中心であり、西南圏総合交通拠点であります。東は湖南省と湖北省、西は四川省、南は貴州省と接します。中華人民共和国に4つある直轄市のなかで最大の面積（北海道の7.8万km<sup>2</sup>よりもやや広い）を誇り、全域の人口では上海市、北京都、天津市、香港特別行政区を上回ります。市の中心部では北から嘉陵江が合流し、涪陵で烏江が合流します。

### 2. 四川省（しせんしょう）

拼音 Sichuān

カタカナ転記 スーチュワン

面積 48.5万km<sup>2</sup>

人口 8,375万人

省都 成都（チョントウー）人口 774万人

民族 漢族 93.9%

イ族 3.3%

チベット族 1.9%

チャン族 0.4%

ミャオ族 0.2%

ホイ族 0.1%

トウチャ族 0.1%

地理 北西は青海省、北は甘肅省及び陝西省、東は重慶、南は貴州省及び雲南省、西はチベット自治区と接します。海には面していませんが、中国最大級の瀘沽湖を擁し、水産物、特に蝦の一大産地であります。

主要な都市及び見処

#### (1) 成都

成都是日本人にとって、三国時代に活躍した劉備と諸葛亮のゆかりの地であること、パンダの故郷であること、そして激辛な四川料理と、中国のなかでも身近に思える場所です。

### (2) 樂山 (らくざん) 大仏

樂山市は成都の南約170kmに位置し、四川盆地南西部における水陸交通の要衝です。樂山を有名にしているのは世界最大と言われる大仏です。急流によって船の事故にあう人をなぐさめるという目的で、唐代の713年に僧の海通が着工し、90年の歳月を要して完成したと言います。樂山大仏は、正式には凌雲大仏といい、高さ71m、肩幅28m、頭部の高さ14m、頭部の直径10mという巨大な大仏で、地上からは全体を見ることは出来ません。

### (3) 峨眉山 (がびさん)

成都の南に位置する山で、標高は3000mを越えます。浙江省の普陀山 (ふださん)、安徽省の九華山 (きゅうかさん)、山西省の五台山 (ごだいさん) と並んで仏教の四大名山であります。

## 3. 貴州省 (きしゅうしょう)

拼音 Guizhou

カタカナ転記 クエイチョウ

面積 17.6万km<sup>2</sup>

人口 3632万人

省都 貴陽市 (人口245万人)

民族 漢族 65.3%

ミャオ族 11.4%

ブイ族 7.2%

トウチャ族 4.1%

イ族 2.4%

コーラオ族 1.4%

スイ族 1.0%

ホイ族 0.5%

ペー族 0.5%

リー族 0.4%

地理 北に四川省と重慶市、東に湖南省、南に広西チワン族自治区、西に雲南省と接します。地勢は全体として山岳地帯が多いが、標高2100m-2200m程度が最高であって高山はありません。東南部の苗嶺は標高1100m~1500m程度であります。長江と珠江との分水嶺となっています。

省の80パーセント以上が石灰岩に覆われており、中国有数のカルスト地帯となっています。また鍾乳洞も大規模なものが発達しており、綏陽県にある双河洞は、総延長距離100キロメートルを超え、アジア第2位の長さを誇っています。

産物 貴州の茅台 (まおたい) 酒はあまりにも有名であります。

少数民族 全国でも少数民族が比較的多い地区であり、省面積の55.5パーセントが少数民族の自治区域となっています。

主要な都市

貴陽（きょう）

省都の貴陽の町は省のほぼ中央に位置し、木々が多いことから「林城」の別名をもっています。

#### 4. 雲南省（うんなんしょう）

拼音 Yúnnán

カタカナ転記 ユインナン

面積 39.4万km<sup>2</sup>

人口 4,853万人

省都 昆明（クンミン）（人口 282万人）

民族 漢族 66.6%

イ族 11.0%

ハニ族 3.5%

ペー族 3.4%

タイ族 2.7%

チョワン族 2.6%

ミャオ族 2.6%

ホイ族 1.5%

リス族 1.5%

地理 中華人民共和国の最西南に位置し、南部でベトナム・ラオスと国境を接し、南部から西部にかけてミャンマーと接します。北西部はチベット自治区、北部は四川省、北東部は貴州省、東部は広西チワン族自治区と接します。

少数民族雲南省で最も多い少数民族はイ族で、400万人を越えています。中国では雲南省にしかない少数民族が15ほど存在します。省都の昆明に雲南民俗村が観光用にあります。

主要な都市及び見処

##### (1) 昆明（こんめい）

標高1900mの高原にある雲南省の首都で、1年を通して気候は穏やかで、縁が絶えないことから春城と呼ばれています。

##### (2) 景洪（けいこう）

雲南省の南西部にあり、ミャンマー、ラオスと接しています。シーサンバンナ・タイ族自治州の州都で、州全体の人口は約100万人で、うちタイ族と漢族はそれぞれ30%を占めています。

追記 2021年12月3日から、昆明の南約580kmにある中国国境のボーデンから、422キロ南にあるラオスのビエンチャンまで422kmの鉄道が開通しました。

#### 5. チベット自治区

繁体字 西藏

拼音 Xīzàng

カタカナ転記 ツーツアン

サンスクリット語（ヒンディー語、ネパール語）、

ラテン文字表記 Bhotā

英語表記 Tibet

チベット民族が分布する諸国

ブータン、インド、ネパール、  
中華人民共和国

面積 122.8万km<sup>2</sup> (日本の4倍の広さ)

人口 351万人

区都	ラサ (人口 26万人)
民族	チベット族 90.5%
	漢族 8.2%
	ホイ族 0.4%
	メンバ族 0.3%
	ロツパ族 0.1%
	キルギス族 0.1%
	カザフ族 0.1%

地理 自治区は北西部で新疆ウイグル自治区、北東部で青海省、東部で四川省、東南部で雲南省と接し、南はミャンマー・インドアッサム州・ブータン・ネパール・カシミール地区と国境を接しています。

チベット高原（「青蔵高原」とも言う）は、海拔4,000m以上の大高原であり、「世界の屋根」と称されます。チベット高原北部は地球上で最も湖が多い地方の1つであります。

チベットと「西藏」の領域

中国国内では、チベットの全体を「藏区」と称し、自治区が設置されています。「西藏」は、その西部・南部から中央部にかけて占めています。青海全域および甘粛の一部を「アムド藏区」と呼び、四川の西半および雲南西北を「カムバ藏区」と呼ぶ用例があります。そして三つを「三大藏区」と言います。

略史 チベットを初めて統一した吐蕃（とほん）が、7世紀初頭、この地（ラサ周辺）に遷都してから町の歴史は始まりました。9世紀半ばに吐蕃が滅亡した後、チベットは長い混乱期を迎えましたが、17世紀にモンゴルのグシ・ハンの後のあと押しを受けたダライ・ラマ5世が再統一を果たすと、ラサは再び都となり、ポラタ宮やデブン・コンパなどが相次いで建設され、チベット人の絶対的な拠り所となりました。

清が崩壊した1912年から中華人民共和国によるチベット侵攻の1951年まで、チベットのダライ・ラマ政権は、チベットの国土の半ば以上に対して、排他的実効支配を確立（事実上の独立状態）しました。また、国際社会に対し、国家としての独立を求め、イギリスをはじめ、チベットは独立国として承認されていました。

チベットにおける文化大革命は1966年7月の紅衛兵のラサ進駐によって開始されました。そして、ありとあらゆるチベットの的なものや、仏像や宗教文献が破壊されました。文化大革命は1977年に終結しました。しかし、1959年以前、チベット全土に約6000ヶ所あまりの寺院が存在しましたが、その多くが破壊されて閉鎖されました。さらに文化大革命で残された寺院も破壊と略奪と根絶の対象となり、最終的に破壊を免れたものは、極僅かでありました。

なお、付け加えておきますが、朝日新聞によれば、中国がチベットの独立を認めない理由のひとつに、チベット地域にあると推定される大量

の鉱物資源（推定資源価値は6500億元、日本円で10兆円以上）の利権があるとされています。

主要な都市

(1) ラサ

チベット高原の中心に位置するラサは、標高3650mあり、富士山の山頂より少し低いところにあります。

(2) シガツェ

シガツェはラサの西約280kmの位置にあり農産物の集積地として重要な地位にあり、同時にネパールとラサを結ぶ要衝です。

(3) ギャンツェ

ギャンツェはラサの南西約260km、シガツェの南東約100km、標高3950mに位置する町で、古くからインドとチベットを結ぶ交通の要衝として栄えてきたところです。

第7. 西北区

1. 陝西省（せんせいしょう）

拼音 Shǎnxī Shěng

カタカナ転記 シャンシーシュン

面積 20.6万km<sup>2</sup>

人口 3,876万人

首都 西安（シーアン）人口 629万人

民族 漢族 99.5%

ホイ族 0.4%

マン族 0.04%

モンゴル族 0.02%

チベット族 0.02%

地理 省内には黄河が流れ、中国のほぼ中央に位置し、黄土高原が広がります。北部は内蒙古自治区と接し、砂漠です。東部は山西省・河南省、西部は寧夏回族自治区・甘肅省、南部は四川省・重慶市、東南部は湖北省と接しています。南部を秦嶺山脈が東西に走っています。北部は冬は乾燥し寒く、夏は非常に暑く、南部には雨がより多く降ります。

主要な都市と見処

(1) 西安

秦の都・咸陽、前漢・隋・唐の都長安が有った地です。シルクロードの起点とされることもあり、近代では第二次国共合作を成立させた西安事件の舞台となったことで有名です。西安は日本との関係も深く、隋代には遣隋使が、唐代には遣唐使が派遣され、阿倍仲麻呂や空海なども長安に留学していました。

(2) 兵馬俑（へいばよう）博物館

秦始皇陵は西安の東北約36.5km、臨潼県の郿城の東5kmのところにあります。そこから更に東1.2kmのところ兵馬俑博物館があります。1974年、農民が井戸を掘っているときに偶然発見されました。その発見現場をそのまま博物館としています。兵馬俑は、始皇帝の陵墓を守るために制作された兵士や軍馬の等身大の素焼き陶器です。

## 2. 甘肅省 (かんしゅくしょう)

拼音 Gānsù

カタカナ転記 カンスー

面積 45.4万km<sup>2</sup>

人口 2,647万人

首都 蘭州 (ランチョウ) (人口 206万人)

民族 漢族 90.6%

ホイ族 4.9%

トンシャン族 2.1%

チベット族 1.9%

トゥー族 0.1%

地理 中国大陸の北西に位置し、西に新疆ウイグル自治区、青海省、北に寧夏回族自治区、内モンゴル自治区、南に四川省、東に陝西省と接しています。黄河が省中央部を横断し、省域西北に向って長く延びており、これを河西回廊と言います。中国から西域への道路であり、唐代には中国の領域は嘉峪関で尽きるとされていました。

主要な都市と見処

### (1) 蘭州 (らんしゅう)

中国のど真ん中に位置している町です。古来より交通の要衝として栄え、河西回廊を西へ向かうシルクロード・ルートと青海方面へ向かうチベット・ルートはここで分岐しています。

### (2) 敦煌 (とんこう)

海拔約1700mで、祁連山 (きれんざん) に源を発する党河 (とうが) 流域における最大のオアシス都市です。紀元前111年に漢の武帝がおいた河西四郡のひとつで、漢はこの西に玉門関 (ぎょくもんぜき) と陽関 (ようぜき) の二つの関をおき、長城を玉門関まで伸ばしています。

唐の中期には一時吐蕃 (とはん) に占領され、宋代には西夏の支配下におかれ、元代にはマルコ・ポーロがここを通過しており、明代には再び漢民族の支配下に入りました。

市の東南約25kmには、中国三大石窟のひとつで莫高窟 (はっこうくつ) があります。(ほかの二つは山西省大同市の雲崗石窟と河南省洛陽市の龍門石窟です。)

## 3. 青海省 (せいかいしょう)

拼音 Qīnghǎi

カタカナ転記 チンハイ

面積 72.1万km<sup>2</sup>

人口 608万人

首都 西寧 (シーニン) (人口 96万人)

民族 漢族 53.0%

チベット族 24.4%

ホイ族 14.8%

トゥー族 3.6%

サラール族 1.9%



モンゴル族	1. 8%
マン族	0. 1%
トンシャン族	0. 1%

地理 青蔵高原東北部に位置し、黄河、長江、メコン河の水源地帯となっています。省東北部に中国最大の内陸塩湖・青海湖があり、省名はここから来ています（ちなみに第2位は湖南省の洞庭湖です）。西北部には乾燥したツアイダム盆地が広がります。大陸性高原気候で一日の温度差が激しく、降水量は少ないところです。北部から東部にかけて甘肅省、南東部は四川省、南部から西部にかけてチベット自治区、西北部は新疆ウイグル自治区と接しています。

略史 この省の領域の大部分は、チベット人自身によるチベットの地方区分でいう「アムド地方」に属し、アムド地方の西部から中央部を占めており、東南部に位置するキクド（ジェクンド、玉樹）一帯のみ、カム地方に属します。この省の領域の枠組みは、雍正帝のチベット分割にさかのぼります。清朝の雍正帝は、1723年から1724年にかけて、当時この地方を含むチベット全土を支配していたオイラト系モンゴル人のクシ・ハン一族を征服し、彼らの支配下にあった七十九族と呼ばれる諸部族をタンラ山脈を境に南北に分割し、青海四十族と西藏の三十九族などの諸侯を西寧から支配し、この枠組みは中華民国にも引き継がれ、青海省の基礎となりました。中国の現行の行政区画の西藏と青海は、この分割を基礎としたものです。

主要な都市及び見処

(1) 西寧（せいねい）

省都の西寧は、盆地にある都市で、古くはシルクロードの南ルートといわれる唐蕃古道の要衝として発展してきたところです。

(2) 青海湖

周囲約360kmで中国最大の塩水湖で、面積は約4500km<sup>2</sup>で、琵琶湖の約6倍あります。

4. 寧夏回族自治区

（ねいかかいぞくじちく）

（ニンシアホイ族自治区）

拼音 Ningxià

カタカナ転記（ニンシャー）

面積 6. 6万km<sup>2</sup>

人口 695万人

自治区首都 銀川（インチョワン）（人口 113万人）

民族	漢族	64. 8%
	ホイ族	34. 5%
	マン族	0. 4%
	モンゴル族	0. 1%
	トウチャ族	0. 02%

地理 自治区北部は内蒙古自治区、南部は甘肅省と接します。東部の一部は陝西省と接しています。自治区は黄河の上流域に位置し、地勢は全体として南が高く北が低い状況です。南部は黄土高原や六盤山地が大

部分を占め、北部は寧夏平原が大部分を占め、西北部は賀蘭山が占めています。

回族 回族はイスラーム教徒で長年の混血のため外見上は漢族と見分けが付きません。起源は元代に中国に流入したトルコ人・ペルシャ人・アラブ人などの西域民族とされています。回族が自治区人口の3分の1を占め、残りは殆んど漢族です。

主要な都市

銀川（ぎんせん）

自治区の首府である銀川は、平原のただ中にある都市で、東郊外には南から北へ黄河が悠々と流れ、北には万里の長城が延びています。銀川一帯はオルドス（Ordos）と呼ばれるエリアで、明末以来蒙古族のオルドス部が占拠してからオルドスと呼ばれています。現在はイスラーム教徒である回族が多く暮らす町で、市内のあちらこちらにモスクが立っています。

少数民族

雲南省で最も多い少数民族はイ族で、400万人を越えています。中国では雲南省にしかない少数民族が15ほど存在します。省都の昆明に雲南民俗村が観光用にあります。

## 5. 新疆ウイグル自治区

拼音 Xīnjiāng

カタカナ転記（シンチャン）

面積 166万km<sup>2</sup>（日本の約4.5倍（但し面積の約4分の1は砂漠）

人口 2,523万人

自治区首府 ウルムチ（人口 263万人）

民族	ウイグル族	45.8%
	漢族	40.5%
	カザフ族	6.5%
	ホイ族	4.5%
	キルギス族	0.8%
	モンゴル族	0.7%
	トンシャン族	0.3%
	タジク族	0.2%
	ショボ族	0.2%
	マン族	0.1%
	トウチャ族	0.1%

地理 新疆ウイグル自治区は中国の最西部に位置しており、東部から南部にかけて、甘粛省・青海省・西藏自治区と省界を接しています。またインド・パキスタン・アフガニスタン・タジキスタン・キルギス・カザフスタン・ロシア・モンゴルの8カ国と国境を接しています。

天山山脈は中央アジアと東アジアの自然国境とされ、カラコルム山脈は西南アジアと東アジアの自然境界とされます。パキスタン国境にあるK2は海拔8,611メートルに達するエベレストに次ぐ世界最高峰であります。

少数民族に対する言語政策

習近平政権は少数民族による分離・独立運動への警戒から標準語（北京語）教育を強めています。一方、ウイグル語と標準語（北京語）の両方が大事で必要であると考えているウイグル族は全体の93.5%を占めているとの調査研究があります。

産業 第1次産業として、小麦・綿花

・テンサイ・ブドウ・ハミウリ・ヒツジ・イソ鳥などが主要な生産物となっております。特にこの地域で生産される新疆綿といわれる綿は、エジプト綿（ギザ綿）、スーピマ綿と並んで世界三大高級コットンと呼ばれています。

資源 新疆は石油と天然ガスの埋蔵量が豊富で、これまでに38カ所の油田、天然ガス田が発見されています

2009年のウイグル騒乱

2009年にはウイグル人の暴動が発生し、暴徒以外に多くの一般市民が巻き込まれ、武装警察の介入もあって、世界ウイグル会議によると死者3,000人、中国当局によると死者156人となる惨事となりました。

「ジェノサイド」認定

2021年1月、アメリカ政府は、中国政府による新疆ウイグル自治区での少数民族ウイグル族弾圧を国際条約上の「民族大量虐殺」である「ジェノサイド」であり、かつ「人道に対する罪」に認定したと発表しました。

2021年6月22日に開かれた国連人権理事会で、オーストラリア、イギリス、フランス、ドイツ、日本、アメリカなど40カ国超が、新疆ウイグル自治区の人権状況について「深刻な懸念を抱いている」との共同声明を発表しました。

主要な都市

(1) ウルムチ（烏魯木齊）

世界で最も内陸に位置する都市として知られるウルムチは、新疆ウイグル自治区の首府で政治、経済、文化の中心となっています。漢族、ウイグル族、カザフ族、モンゴル族、回族など42の民族が自治区内で暮らしています。

(2) トルファン（吐魯番）

トルファン盆地（最低部は標高マイナス154m）の中心に位置し、天山北路と天山南路が合流する場所として古くからシルクロードの要衝として栄えてきた町です。

(3) カシュガル（喀什）

カシュガルは、古いペルシャ語で玉（ぎょく）の集まる所という意味で、東トルキスタン西部の中心都市として、シルクロード貿易とともに栄えてきた古い町です。

## 第8. 中華人民共和国香港特別行政区

Hong Kong Special Administrative Region of  
the People's Republic of China

面積 1,107平方キロメートル

人口 749.7万人

都市人口率 100パーセント

言語 中国語（広東語が大部分）（公用語）・英語（公用語）

民族 中国系 93.2%  
インドネシア系 1.9%  
フィリピン系 1.9%  
イギリス系 0.5%

地勢 北をシェンチェン（深圳）に接し、南シナ海に面しています。香港島（80.5km<sup>2</sup>）、九龍（46.9km<sup>2</sup>）、新界（976.9km<sup>2</sup>）及び周囲の235島からなります。最大の島は香港島の西方にある大嶼山（ターユイ島、146.5km<sup>2</sup>）

#### 略史

- ・1839年：清朝とイギリスの間で阿片戦争が勃発。
- ・1842年：南京条約で、香港島を清朝からイギリスに永久割譲。
- ・1856年：アロー戦争（第2次阿片戦争）が勃発。
- ・1860年：北京条約で九龍半島南部の市街地を新たに割譲。
- ・1898年：展拓香港界址專条で深圳河以南、界限街以北の九龍半島235の島（新界）を99年間の期限で租借。
- ・1941年：太平洋戦争勃発。日本軍がイギリス軍を放逐し、占領。
- ・1945年：日本の連合軍に対する敗戦によりイギリスの植民地復帰。
- ・1950年：イギリスが中華人民共和国を承認。中華民国との国交も継続。
- ・1967年：文化大革命の影響を受けた中国共産党系住民による暴動が発生。
- ・1974年：法定語文条例により「中文」が英語と並ぶ公用語の地位を得る。
- ・1984年：イギリスのマーガレット・サッチャー首相と中華人民共和国の趙紫陽が香港返還を定めた「英中共同声明」に署名。
- ・1990年：香港特別行政区基本法制定
- ・1995年：イギリス統治下で最後の立法局選挙。初めて全議員を選挙で選出。
- ・1997年：7月1日、イギリスから中華人民共和国への返還（主権移譲）。香港特別行政区政府が発足。従来の立法局議員の資格が停止され、臨時立法会が取って代わる。1990年制定の香港特別行政区基本法により50年間一国二制度が維持されることになった。一国二制度の内容としては、（1）高度の自治権を持つ、（2）言論・出版・集会などの諸権利を保障、（3）自由港・金融センターの地位を保持、（4）特定の国際機関（WTO、WHO、オリンピック委員会など）には、「中国香港」という名称で自分達の代表を送り出している。即ち、香港人の手を離れたのは、防衛と外交のみであります。
- ・1998年：立法会選挙（第1期は任期2年、以降4年）
- ・1998年：香港国際空港が開港。

- ・ 2019年：中国本土、マカオ、台湾への犯罪者引渡を可能にする「逃亡犯条例改正案」の撤回を求めるデモが発生。騒乱により死傷者も発生し、改正案が撤廃されてからも、市民が民主化などを求めるデモが続きました。
- ・ 2020年：7月1日、香港国家安全維持法を施行。

#### 香港国家安全維持法の概要

中華人民共和国香港特別行政区国家安全維持法 (Law of the People's Republic of China on Safeguarding National Security in the Hong Kong Special Administrative Region) は、6章66カ条あり、この法律によると、香港での言論の自由や政府に対する抗議活動が押さえつけられるという懸念の声があるほか、香港の高度な自治を保障した「一国二制度」を踏みにじるものであります。

### 第9. マカオ (澳門) 特別行政区

Macau Special Administrative Region of the People's Republic of China

面積 30km<sup>2</sup>

人口 64.9万人

都市人口率 100%

言語 中国語 (広東語が大部分) (公用語)・ポルトガル語 (公用語)・英語

民族 中国系 92.4%

混血 (中国人・ポルトガル人) 0.7%

ポルトガル系 0.6%

地勢 広東省南端、香港から南西64kmのチュー川 (珠江) 河口に位置します。マカオ (澳門) 半島とタイバ島、コロアン島からなります。タイバ島とコロアン島の間は埋め立てられました。

略史 1513年に当時世界有数の海洋大国として世界各地にその覇権を誇っていたポルトガル人が中国に初渡来し明王朝との交易を開始したが、1922年明はポルトガルとの広州交易を禁止しました。しかし、マカオ周辺海域での海賊の横行が甚だしく、ポルトガル艦隊が海賊退治に協力しました。1577年、その褒美として明からマカオへの貿易が認められました。

ポルトガル人は、清代の1851年にタイバ島、続いて1864年にコロアン島を占拠するところとなり、1887年の中葡和好通商条約により、澳門 (マカオ) は、ポルトガルへの正式割譲となり、ポルトガル直轄の植民地となりました。

1949年には、毛沢東率いる中国共産党により、北京を首都とした中華人民共和国が成立し、中華民国に代わって中国大陸の大部分を統治するようになったものの、その後イギリスが統治の香港同様、マカオも依然としてポルトガルの統治が続きました。1950年にイギリスは中華人民共和国を承認しましたが、ポルトガルは、当時、長期独裁体制であったアントニオ・サラザール政権下であったこともあり、中華人民共和国とは国交を結ばないままであります。

1979年、中国とポルトガルは外交関係を樹立し、1987年に「1

1999年12月20日をもって中国に返還」という共同声明が調印されました。そして1988年批准書が締結され、その内容として①「一国二制度」でのマカオ特別行政区を設置すること、②50年間は不変とすることが合意されました。1993年返還後の憲法といえるマカオ基本法が中国全国人民代表され、「一国二制度」ということで、マカオは、1999年中国に返還されました。なおマカオの首長は、マカオで選挙または協議で選出され、中国が任命する行政長官が務めております。経済観光業とカジノ産業がGDPの約8割を占めています。カジノの売上は約375億ドルに達し、米ラスベガスの約4倍となっております。変わったところでは、1954年から行われているモータースポーツの祭典であるマカオグランプリが世界的に有名です。

(参考文献) Wikipedia、地球の歩き方発行『地球の歩き方』(中国)、山川出版社発行『中国の歴史散歩』1巻乃至4巻

以上

### 今後のスケジュール

#### 【純正律音楽コンサート】

2022年5月21日(土曜日)14時開演

会場：横浜市磯子区民センター「杉田劇場」

出演：水野佐知香(Vn)、三宅美子(Hp)、荒井章乃(Vn)

杉本伸陽(Vla)、植草ひろみ(Vc)



おたより募集!

会報のご感想、ご意見、純正律音楽にまつわること等々、なんでもお寄せ下さい。たくさんのお便りを、お待ちしております。

次号の【ひびきジャーナル】にてご紹介させて頂きたいと思っております。

〒168-0072

東京都杉並区高井戸東 3-2-5-102 NPO 法人 純正律音楽研究会

お電話：03-5317-0291 FAX：03-5317-0289

e-mail：puremusic0804@yahoo.co.jp <http://just-int.com/>

2022年2月18日 発行責任者：NPO 法人 純正律音楽研究会

編集：相坂政夫

\*純正律音楽研究会 YouTube チャンネルを開設しました。

コンサートや CD 紹介の映像が当会ホームページからご覧いただけます。

<http://just-int.com/>